

警察公論第 76 巻第 10 号付録「SA2022」訂正とお詫び

本書の下記の箇所に訂正がありました。以下のとおり訂正し、深くお詫びいたします。

25 頁 ビジュアルサポート「捜査機関による撮影の違法性判断」東京高判昭 63.4.1	
誤	谷中地区監視カメラ事件
正	<b>山谷</b> 地区監視カメラ事件

90 頁 第 47 問 「責任能力」解説 枝 2	
誤	「形が減輕又は免除される」
正	「 <b>刑</b> が減輕又は免除される」 ※解説と解答の内容に誤りはございません。

119 頁 ビジュアルサポート「強制わいせつ罪」																			
誤	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>暴行・脅迫型</th> <th>13歳未満型</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主体</td> <td colspan="2">男女を問わない</td> </tr> <tr> <td>客体</td> <td>13歳以上の男女</td> <td>13歳未満の男女</td> </tr> <tr> <td>手段</td> <td>暴行・脅迫が必要</td> <td>暴行・脅迫は不要</td> </tr> <tr> <td>行為</td> <td colspan="2">わいせつ行為</td> </tr> <tr> <td>故意</td> <td>・被害者が13歳以上であることの認識 ・暴行・脅迫、わいせつ行為の認識</td> <td>・被害者が13歳未満であることの認識 ・わいせつ行為の認識</td> </tr> </tbody> </table>		暴行・脅迫型	13歳未満型	主体	男女を問わない		客体	13歳以上の男女	13歳未満の男女	手段	暴行・脅迫が必要	暴行・脅迫は不要	行為	わいせつ行為		故意	・被害者が13歳以上であることの認識 ・暴行・脅迫、わいせつ行為の認識	・被害者が13歳未満であることの認識 ・わいせつ行為の認識
		暴行・脅迫型	13歳未満型																
	主体	男女を問わない																	
	客体	13歳以上の男女	13歳未満の男女																
	手段	暴行・脅迫が必要	暴行・脅迫は不要																
	行為	わいせつ行為																	
故意	・被害者が13歳以上であることの認識 ・暴行・脅迫、わいせつ行為の認識	・被害者が13歳未満であることの認識 ・わいせつ行為の認識																	
正	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>暴行・脅迫型</th> <th>13歳未満型</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主体</td> <td colspan="2">男女を問わない</td> </tr> <tr> <td>客体</td> <td>13歳以上の男女</td> <td>13歳未満の男女</td> </tr> <tr> <td>手段</td> <td>暴行・脅迫が必要</td> <td>暴行・脅迫は不要</td> </tr> <tr> <td>行為</td> <td colspan="2">わいせつ行為</td> </tr> <tr> <td>故意</td> <td><del>・被害者が13歳以上であることの認識</del> ・暴行・脅迫、わいせつ行為の認識</td> <td>・被害者が13歳未満であることの認識 ・わいせつ行為の認識</td> </tr> </tbody> </table>		暴行・脅迫型	13歳未満型	主体	男女を問わない		客体	13歳以上の男女	13歳未満の男女	手段	暴行・脅迫が必要	暴行・脅迫は不要	行為	わいせつ行為		故意	<del>・被害者が13歳以上であることの認識</del> ・暴行・脅迫、わいせつ行為の認識	・被害者が13歳未満であることの認識 ・わいせつ行為の認識
		暴行・脅迫型	13歳未満型																
	主体	男女を問わない																	
	客体	13歳以上の男女	13歳未満の男女																
	手段	暴行・脅迫が必要	暴行・脅迫は不要																
	行為	わいせつ行為																	
故意	<del>・被害者が13歳以上であることの認識</del> ・暴行・脅迫、わいせつ行為の認識	・被害者が13歳未満であることの認識 ・わいせつ行為の認識																	
暴行・脅迫型の場合は、被害者が13歳以上であることの認識は <b>不要</b> です。																			

121 頁 ビジュアルサポート「強制性交等罪」

誤		暴行・脅迫型	13歳未満型
	主体	男女を問わない	
	客体	13歳以上の男女	13歳未満の男女
	手段	暴行・脅迫が必要	暴行・脅迫は不要
	行為	性交等（性交 or 肛門性交 or 口腔性交）	
	故意	・被害者が13歳以上であることの認識 ・暴行・脅迫を加えて性交等をするものの認識	・被害者が13歳未満であることの認識 ・性交等の認識
正		暴行・脅迫型	13歳未満型
	主体	男女を問わない	
	客体	13歳以上の男女	13歳未満の男女
	手段	暴行・脅迫が必要	暴行・脅迫は不要
	行為	性交等（性交 or 肛門性交 or 口腔性交）	
	故意	<del>・被害者が13歳以上であることの認識</del> ・暴行・脅迫を加えて性交等をするものの認識	・被害者が13歳未満であることの認識 ・性交等の認識

暴行・脅迫型の場合は、被害者が13歳以上であることの認識は**不要**です。

338 頁 第 236 問 「ゾーン 30 の整備方針」枝 3、5 の問題及び解説

誤	対策区域
正	<b>ゾーン 30 プラス</b> ※「生活道路の交通安全に係る新たな連携施策『ゾーン 30 プラス』の推進について」（令和 3 年 8 月 26 日付け警察庁丁規発第 128 号通達）により名称変更。

430 頁 第 307 問 「盗品等に関する罪」枝 4

誤	4 盗品等のあっせんの相手方が本犯の被害者だった場合、盗品等有償処分あっせん罪は成立しない。
正	4 盗品等のあっせんの相手方が本犯の被害者だった場合 <b>も</b> 、盗品等有償処分あっせん罪は成立 <b>する</b> 。 ※解説と解答の内容に誤りはございません。

442 頁 第 316 問 「軽微犯罪と逮捕」問題文	
誤	次は、軽微犯罪と逮捕についての記述であるが、正しいものはどれか。
正	次は、軽微犯罪と逮捕についての記述であるが、 <u>誤り</u> はどれか。 ※解説と解答の内容に誤りはありません。

立花書房